

海事振興部

◇簡易プロフィール

- ・所属、職種
海事振興部 旅客課
- ・入局年月日
令和元年10月入局



◇略歴

- 令和元年10月 関東運輸局 海上安全環境部
運航労務監理官
- 令和3年 4月 関東運輸局 海上安全環境部
外国船舶監督官
- 令和5年 4月 関東運輸局 海事振興部 旅客課

◇現在の業務内容

旅客船などを使用する海上運送事業者に対して、補助金を交付する業務を主に行っております。たとえば、事業者の方が、利用者の利便性を向上させることを目的に船内設備の整備の事業を行う際、費用の一部を補助金にて支援を受けるため、申請書類を運輸局に提出することがあります。このような場合、私たちは、様々な法律や規則に沿った適切な内容になっているかについて、契約前に申請書類の審査を行い、補助金を交付するための文書を作成したり、事業完了後に現地に赴いて状況を確認した上、事業の評価を行ったりします。

この他にも、旅客船の利用を促進するための会議やイベントなどに関わる業務も行っております。

◇入局したきっかけや、理由は何ですか

最初に興味を持ったのは、乗り物や観光が好きという単純な理由でした。関東運輸局では、管内の自動車、鉄道、海上などの交通系や観光の業務に関わることができます。国家公務員の仕事は幅広いですが、関東運輸局では、関東地方という範囲の中で地域に貢献しながら専門性を深められることが魅力的でした。

旅客課では、数多くの旅客船事業者（大規模から小規模な会社まで多種多様）の方と直接やりとりすることも多く、様々な業務を通してそれぞれの地域や船のことを知ることもできます。



◇やりがいを感じる瞬間は どういったときですか

地域に貢献できていると思えた時です。旅客課の仕事は、様々な課題を抱えた事業者の方からの相談に応えながら、安全で誰もが安心して海上交通を利用できる環境を確保し、発展できるように整えることで、地域の活性化に繋がっている側面があります。普段は書類のやりとりが多いものの、船が運航している様子を外出時に見かけたときや事業者の方から感謝された時には、地域のために仕事ができていると実感できます。

また、困難な課題にぶつかった時は大変ですが、周りにフォローして頂ける職場環境が整っており、意見を交わしながら課題をクリアして行く過程もやりがいかもしれません。

部署の異動が多い職場ではありますが、その度に少しでも気になるところに疑問を持って、それを自分で調べて確認していくことを繰り返す内に、興味の持てる範囲が広がり、そのことがやりがいに繋がるようにも思います。

◇国家公務員を目指す方へのメッセージ

公務員の仕事は多岐にわたり部署の異動もありますが、新鮮な気持ちで様々な業務や人と関われることは魅力の一つです。

ただ、同じ官庁の中でも部署毎に仕事の内容は違い、働いてみないと分からない部分もたくさんあります。パンフレットやインターネットの情報も大切ですが、そこからだけでは分からないことが多いです。まずは、できる限り多くの説明会や官庁訪問に参加して、少しでも気になったところや分からないところは職員へ積極的に聞いてみることをお勧めします。

最後は、自分自身が納得できるかどうかだと思います。焦らず色々な人の話を聞きながら、皆さんの答えを見つけて頂ければと思います。

関東運輸局に興味を持って頂き、将来、一緒に働けることを楽しみにしております。

